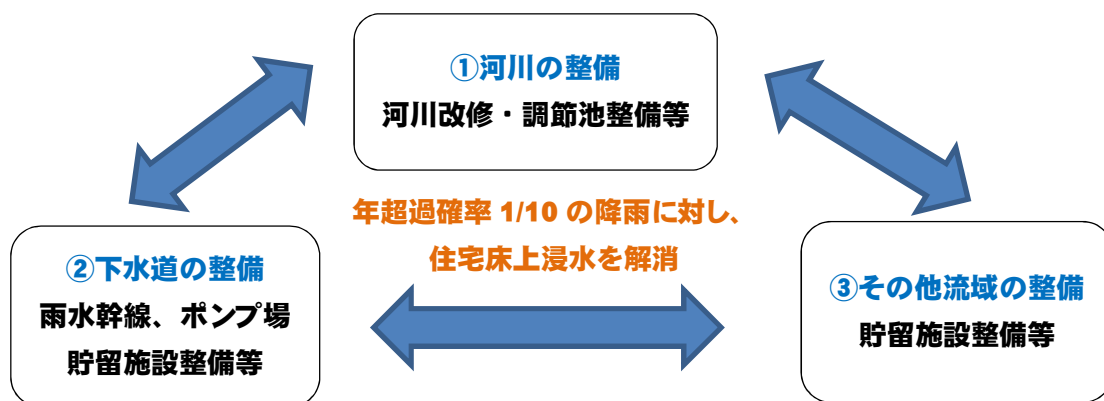


1 新川流域水害対策計画の進捗状況について

流域水害対策計画は、河川の整備、下水道の整備、その他流域の整備が連携して、概ね30年間で、年超過確率1/10(63mm/h)の降雨に対し、著しい浸水被害(住宅床上浸水被害)を解消することを目的としています。



①河川の整備

- ・五条川や原川などにおいて、護岸整備や河道拡幅などの整備を実施しています。
- ・平成29年7月に浸水被害が発生した合瀬川では、治水安全度向上のため、河川改修を実施しています。

⇒河川の整備を着実に進めています。



合瀬川

②下水道の整備

- ・小牧市の大輪ポンプ場等の新設により流域で合計約1m³/sのポンプの能力を増強しました。
- ・犬山市で約800m³の雨水調整池を整備しました。

⇒下水道雨水調整池は、整備の進捗率が約37%となり、浸水被害軽減に寄与しています。



小牧市：大輪ポンプ場

③その他流域の整備

- ・小牧市や清須市などで、合計約2,600m³の貯留施設を整備しました。

⇒流域市町が整備する貯留施設は、整備の進捗率が約68%となり、浸水被害軽減に寄与しています。



清須市：古城小学校

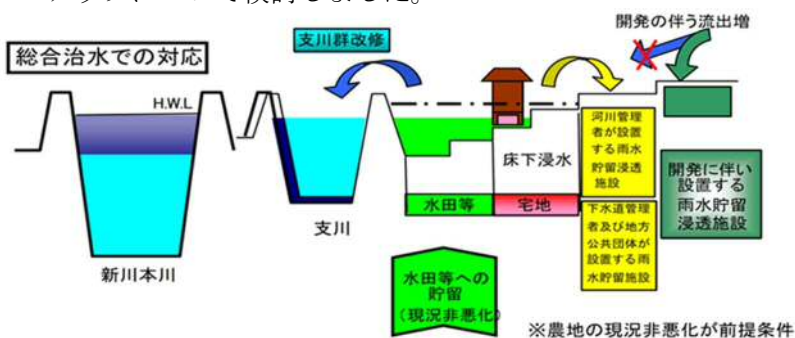
今後も継続してモニタリングを実施しながら、事業の推進に取り組んでまいります。

※詳細については参考資料をご覧ください

2 流域水害対策計画のフォローアップについて

新川流域水害対策計画は平成 19 年に策定され 10 年が経過することから、対策の進捗状況等を把握し、計画のフォローアップについて検討しました。

(右図)
総合治水の考え方



○流域内の開発状況について

市街化は、計画で想定した値よりも少し上回って進んでいる状況であり、今後、注視していく必要があります。また、500 m²未満の開発割合は、計画策定時の想定の内数に納まっており、計画としては大きなかい離は見られません。

○整備の進捗状況について

①河川事業

整備計画延長に対して32%の整備率で進捗しており、今後も継続して整備を実施していく必要があります。

②下水道事業

「下水道雨水調整池」は整備率37%、「雨水整備区域」及び「下水道雨水ポンプ場」は整備率10%台であり、今後も、積極的に整備を進めて行く必要があります。

③雨水貯留浸透施設

地域ごとにばらつきはあるものの、流域全体としては計画容量に対して 67%の整備率で順調に進捗しており、今後も継続して整備を実施していく必要があります。

○流域対策の効果について

流出解析の結果、流域対策の取組による流出抑制効果が確実に発現していることを確認できました。

○今後に向けて

流域対策を含めた各種対策については、概ね順調に進捗しており、確実に効果が見られることから、本計画は妥当であると考えられます。今後も継続して現計画に基づき、積極的に対策を進めていく必要があります。

次回の中間評価は 10 年後となるため、それに向けて、効果的な市街化状況の把握手法の検討や、毎年のモニタリングを継続して実施していく必要があります。

3 平成30年度の総合治水PR活動について

総合治水対策は、流域住民の皆様のご理解とご協力が重要であることから「総合治水推進週間（5月15日～21日）」が平成30年度に制定されました。新川流域総合治水対策協議会ではその趣旨を受け、総合治水推進週間を始めとして、各種PR活動を実施しています。

総合治水PRイベント

流域内のショッピングセンターを中心に、パネルの展示やPRDVDの上映等により、総合治水の取り組みの紹介、県・市町が実施している治水事業の進捗や効果のPR、防災に関する情報提供などを行います。

開催場所（予定）

- ①春日井市、小牧市、北名古屋市、豊山町内のイベントやショッピングセンター等

イベントのイメージ（平成29年度）

（右上：アピタ江南西 右下：犬山市民文化会館）

- ②流域内市町、県庁及び関係建設事務所等

5月6日から7月21日までの1週間ずつ、流域内の市町・建設事務所において、パネル等を持ち回りで展示します。（県庁地下通路は5/12～18に展示）

- ③県庁公開イベント等

また、総合治水推進週間内には関係機関の各庁舎に懸垂幕等を掲出して週間をPRしています。（県庁正面玄関には横看板を5/15～19まで掲示）



ホームページによるPR

協議会にてホームページを作成し、県や各市町、民間で行われている総合治水対策を紹介するなど、住民等に向けて情報を発信しています。

<http://www.sougo-chisui.jp/>

（注：写真はH29実施状況）



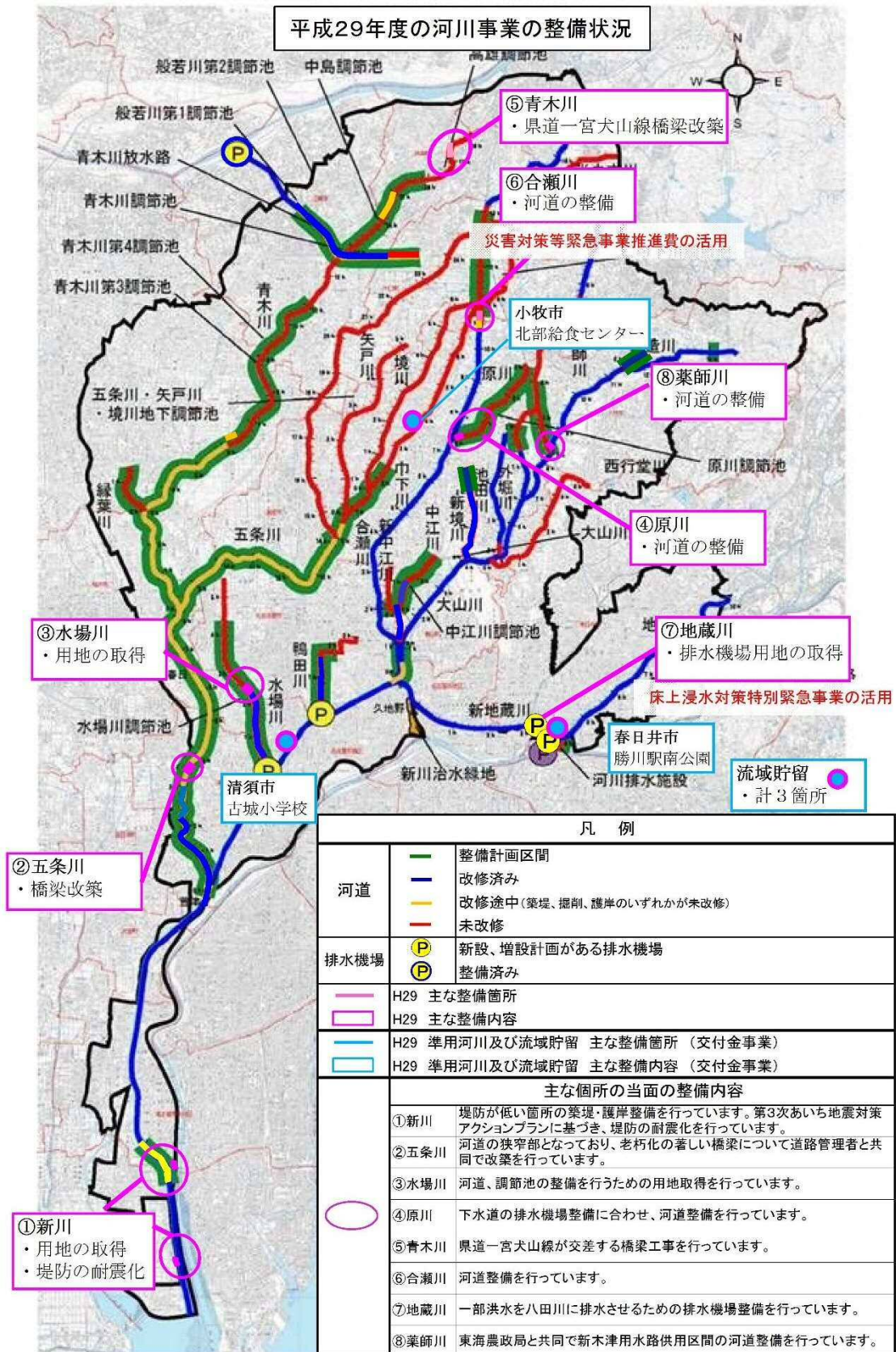
参考資料

新川流域水害対策計画 モニタリング資料

平成 30 年 4 月

◇ 各事業の進捗状況

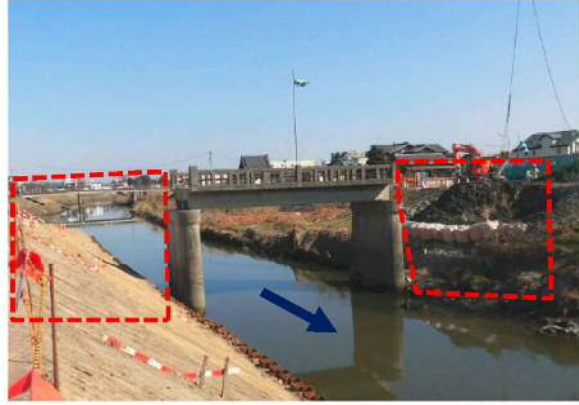
①河川事業



平成29年度の新川流域施工状況



①新川：堤防耐震化工事



②五条川：船枳橋改築工事



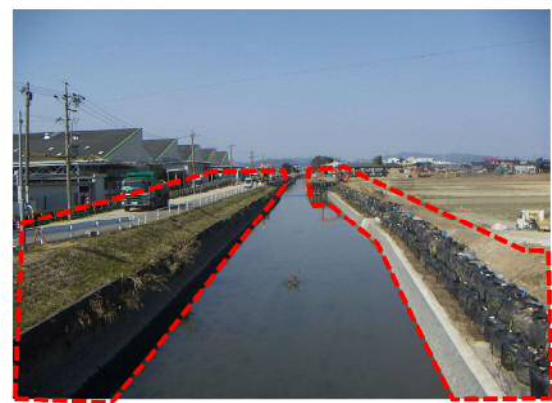
③水場川：今後の改修区間及び調節池予定地



④原川：護岸工事（合瀬川合流部）



⑤青木川：県道一宮犬山線橋梁改築



⑥合瀬川：護岸工事

平成29年度の新川流域施工状況

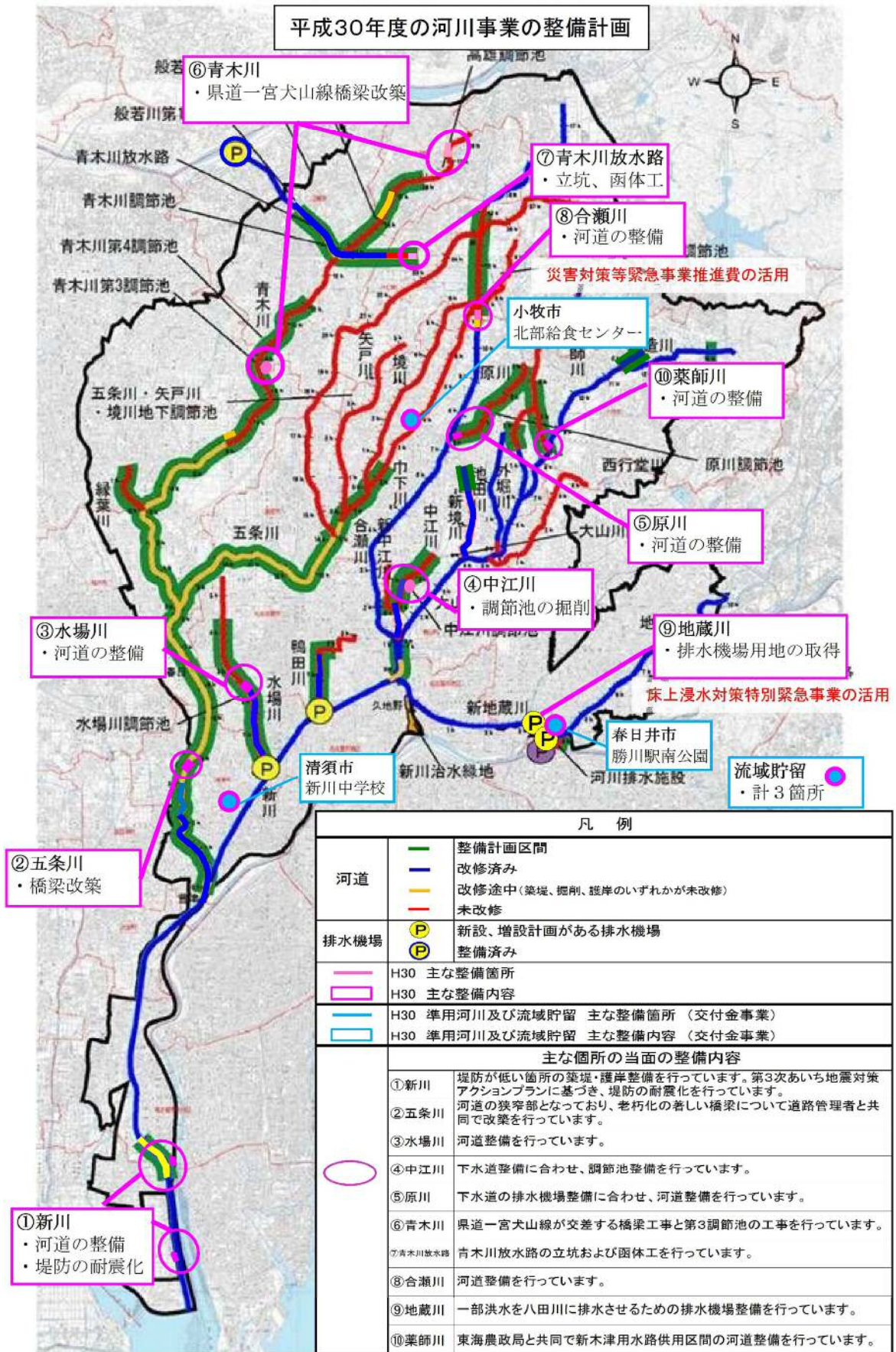


⑦地蔵川：排水機場建設予定箇所



⑧薬師川：護岸工事

平成30年度の河川事業の整備計画

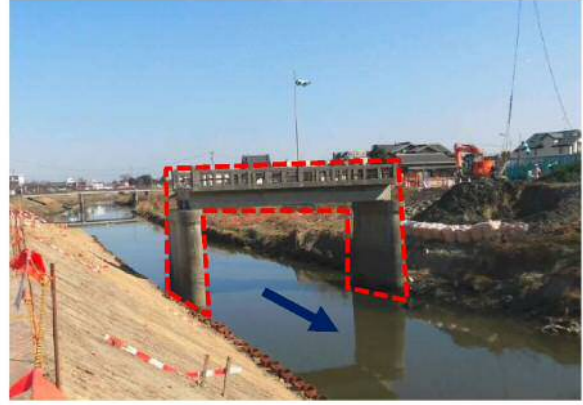


凡例	
河道	<ul style="list-style-type: none"> 整備計画区間 改修済み 改修途中(築堤、掘削、護岸のいずれかが未改修) 未改修
排水機場	<ul style="list-style-type: none"> 新設、増設計画がある排水機場 整備済み
	<ul style="list-style-type: none"> H30 主な整備箇所 H30 主な整備内容
	<ul style="list-style-type: none"> H30 準用河川及び流域貯留 主な整備箇所 (交付金事業) H30 準用河川及び流域貯留 主な整備内容 (交付金事業)
	<p>主な個所の当面の整備内容</p>
①新川	堤防が低い箇所の築堤・護岸整備を行っています。第3次あいち地震対策アクションプランに基づき、堤防の耐震化を行っています。
②五条川	河道の狭窄部となっており、老朽化の著しい橋梁について道路管理者と共同で改築を行っています。
③水場川	河道整備を行っています。
④中江川	下水道整備に合わせ、調節池整備を行っています。
⑤原川	下水道の排水機場整備に合わせ、河道整備を行っています。
⑥青木川	県道一宮犬山線が交差する橋梁工事と第3調節池の工事を行っています。
⑦青木川放水路	青木川放水路の立坑および函体工を行っています。
⑧合瀬川	河道整備を行っています。
⑨地藏川	一部洪水を八田川に排水させるための排水機場整備を行っています。
⑩薬師川	東海農政局と共同で新木津用水路供用区間の河道整備を行っています。

平成30年度の新川流域施工状況



①新川：堤防耐震化工事



②五条川：船枳橋改築工事



③水場川：護岸工事



④中江川：調節池掘削工事



⑤原川：護岸工事



⑥青木川：県道一宮犬山線橋梁改築

平成30年度の新川流域施工状況



⑦青木川放水路



⑧合瀬川：今後の改修区間



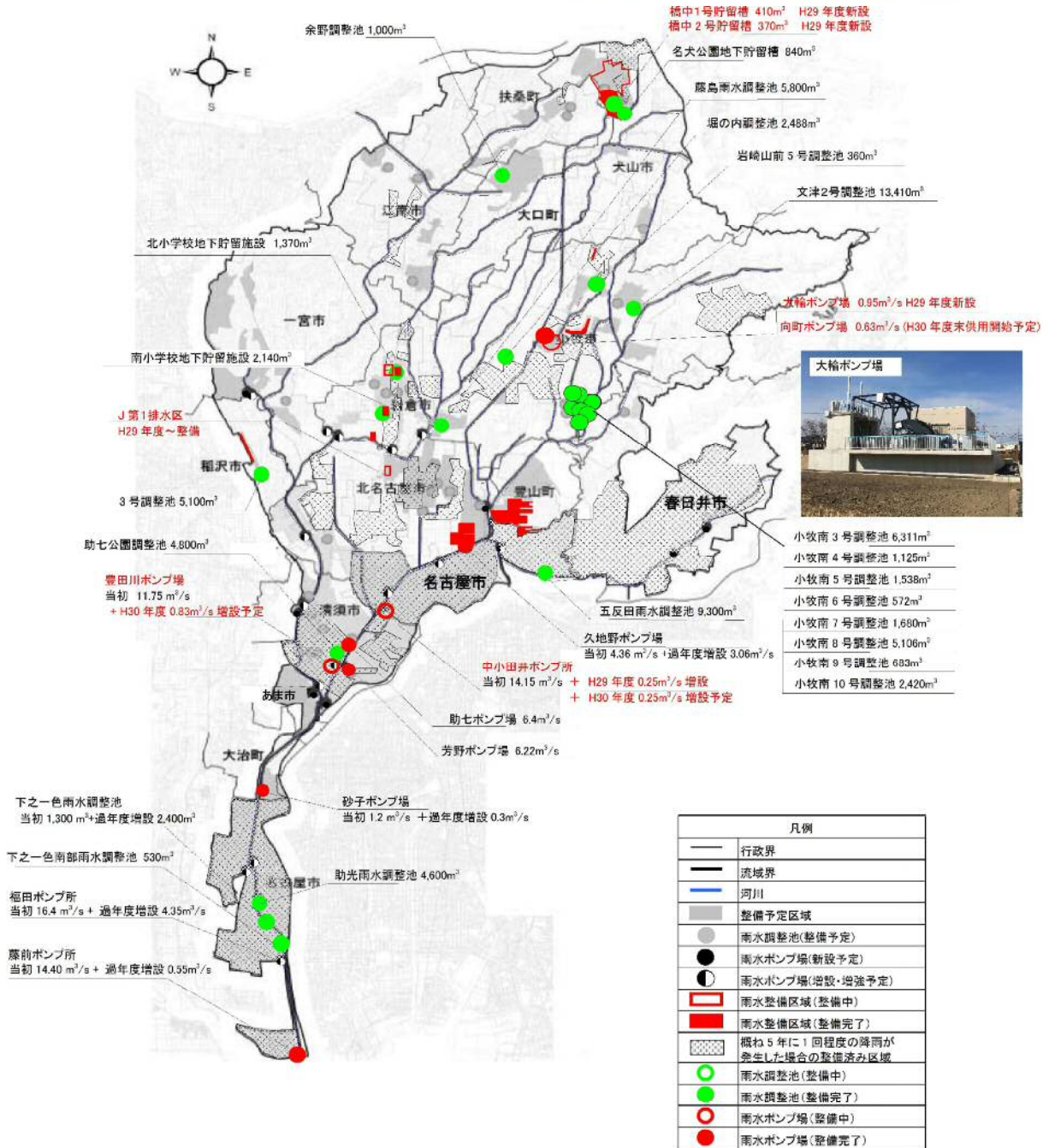
⑨地蔵川：排水機場建設予定箇所



⑩薬師川：護岸工事

② 下水道事業

下水道事業の整備状況(進捗状況とH30年度計画)



◇特定都市下水道の整備状況※1

	雨水整備区域※2				下水道雨水調整池※3				下水道雨水ポンプ場※3			
	整備 予定面積 (ha)	H29年度 整備面積 (ha)	H29年度末 整備面積 (ha)	整備 進捗率 (%)	整備 予定容量 (千m ³)	H29年度 整備容量 (千m ³)	H29年度末 整備容量 (千m ³)	整備 進捗率 (%)	整備予定 排水能力 (m ³ /s)	H29年度 整備排水能力 (m ³ /s)	H29年度末 整備排水能力 (m ³ /s)	整備 進捗率 (%)
	A1	-	B1	B1/A1	A2	-	B2	B2/A2	A3	-	B3	B3/A3
名古屋市	2,149	0	325	15.1%	17.6	0	18.1	102.8%	76.9	0.3	5.2	6.8%
一宮市	406	0	0	0.0%	1.6	0	0	0.0%	9.9	0	0	0.0%
春日井市	57	0	0	0.0%	14.1	0	0	0.0%	0.9	0	0	0.0%
犬山市	291	0	85	29.2%	13.4	0.8	1.6	11.9%	-	-	-	-
江南市	166	0	0	0.0%	15.0	0	0	0.0%	-	-	-	-
小牧市	368	0	24	6.5%	54.9	0	41.5	75.6%	1.6	1.0	1.0	62.5%
稲沢市	20	0	20	100.0%	5.1	0	5.1	100.0%	-	-	-	-
岩倉市	274	0	41	15.0%	17.3	0	3.5	20.2%	13.3	0	0	0.0%
清須市(旧春日町含む)	1,075	0.2	3	0.2%	28.0	0	4.8	17.1%	35.1	0	12.6	35.9%
北名古屋市	469	0.1	56	11.9%	32.7	0	0	0.0%	10.0	0	7.4	74.0%
あま市(旧基日寺町)	165	0	0	0.0%	-	-	-	-	3.3	0	0	0.0%
豊山町	213	0	71	33.3%	-	-	-	-	-	-	-	-
大口町	213	0	0	0.0%	1.0	0	1.0	100.0%	-	-	-	-
扶桑町	118	0	0	0.0%	1.4	0	0.0	0.0%	-	-	-	-
大治町	48	0	0	0.0%	-	-	-	-	2.5	0	0.3	12.0%
	6,032	0.3	625	10.4%	202.1	0.8	75.6	37.4%	153.5	1.3	26.5	17.3%

※1「雨水整備区域」、「下水道雨水調整池」、「下水道雨水ポンプ場」の各整備予定量は、流域水害対策計画に定めた年度から概ね30年間の整備予定量です。

※2雨水整備区域の「整備面積」は、下水道(公共下水道や都市下水路)や市町が管理する法定外水路及び農業用排水路などの改修や増強、雨水調整池の整備を「下水道事業」で行うことにより、都市浸水に対する安全度を向上させた区域面積を示します。従って、区域に降った雨を実際に処理する能力は、雨水調整池や雨水ポンプ場など流末の整備状況により異なります。

※3下水道雨水調整池の「整備容量」及び下水道雨水ポンプ場の「整備排水能力」は施設それ自体の整備量を表しています。従って、区域に降った雨を実際に処理する能力は、施設が受け持つ区域内の管路の整備状況により異なります。

○準用河川等の整備

市町が管理する準用河川等について、本川の整備と連携して整備を進めている。



準用河川千間堀川改修（一宮市）



準用河川道木川改修（小牧市）

◇ 雨水貯留浸透施設の整備状況

①地方公共団体等が実施した雨水貯留浸透対策の位置及び容量等
流域市町が計画策定以降に実施した貯留施設整備の進捗状況。

	流域水害対策計画											
	計画容量 (m ³) A	貯留施設実績				浸透施設実績						進捗率 (容量ベース) D/A
		計画策定(H19) からH28年度迄 対策実施容量 B	前年度(H29) 対策実施容量 C	H19~総対策量 合計 D=B+C	透水性舗装(m ²)		透水トレンチ(m)		浸透樹(個)			
					H29年度 整備面積	H29年度末 整備面積	H29年度 整備延長	H29年度末 整備延長	H29年度 整備数	H29年度末 整備数		
合計	252,200	169,302	2,566	171,868	21,514	129,590	520	2,098	70	832	68.1%	
名古屋市	5,000	4,837	445	5,282	2,987	34,293	520	1,684	57	552	105.6%	
一宮市	71,000	54,386	0	54,386	16,680	30,829	0	0	0	203	76.6%	
春日井市	46,300	44,218	0	44,218	107	5,604	0	0	0	0	95.5%	
犬山市	0	0	0	0	0	630	0	252	0	15	-	
江南市	21,700	5,415	133	5,548	1,257	2,575	0	0	0	2	25.6%	
小牧市	19,500	11,137	1,188	12,325	126	35,973	0	115	0	21	63.2%	
稲沢市	3,000	0	0	0	0	4,485	0	0	0	0	0.0%	
岩倉市	0	0	0	0	0	1,102	0	0	0	0	-	
清須市(旧春日町含む)	20,300	17,030	800	17,830	0	4,430	0	0	0	0	87.8%	
北名古屋市	40,000	14,748	0	14,748	357	5,510	0	0	13	39	36.9%	
あま市(旧甚目寺町)	200	163	0	163	0	0	0	0	0	0	81.5%	
豊山町	2,200	2,200	0	2,200	0	0	0	0	0	0	100.0%	
大口町	5,000	1,100	0	1,100	0	1,983	0	0	0	0	22.0%	
扶桑町	18,000	14,068	0	14,068	0	2,176	0	47	0	0	78.2%	
大治町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	

平成29年度整備が完了した施設の例



双葉公園
(約 1,146m³ : 小牧市)

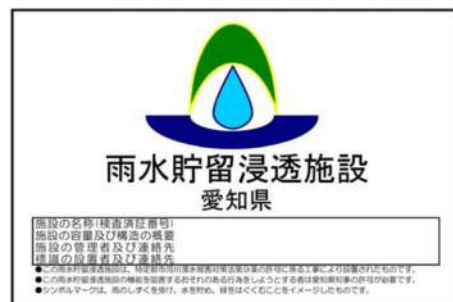


古城小学校
(約 800m³ : 清須市)

②雨水浸透阻害行為の対策工事の中で設置された雨水貯留浸透施設の位置及び容量等

特定都市河川浸水被害対策法第9条、第14条により、流域内で行う500m²以上の開発等（雨水浸透阻害行為＝雨水がしみこみにくくなる行為）には、許可等が必要。許可等の対象となり、雨水流出抑制対策（貯留施設、透水性舗装、浸透マス等）が行われた開発等は下表の通り。

	平成29年度					平成18年1月1日～平成29年3月31日までの累計				
	許可件数 (9条・14条)	対策施設				許可件数 (9条・14条)	対策施設			
	件数	貯留 (m ³)	透水性 舗装 (m ²)	浸透 トレンチ (m)	浸透柵 (個)	件数	貯留 (m ³)	透水性 舗装 (m ²)	浸透 トレンチ (m)	浸透柵 (個)
名古屋市	34	600	5,153	367	0	298	6,795	56,324	3,990	482
一宮市	23	1,733	20,571	0	3	287	13,257	177,165	2,710	266
春日井市	21	5,284	18,175	981	95	156	23,462	114,180	3,660	325
犬山市	11	767	9,700	118	0	174	7,284	18,557	1,741	264
江南市	26	1,127	8,008	54	25	225	6,088	108,248	2,157	463
小牧市	39	1,645	25,317	505	64	553	55,288	263,387	3,649	490
稲沢市	8	382	4,607	0	0	55	2,049	39,217	61	101
岩倉市	11	218	4,535	126	13	184	9,787	74,107	1,387	248
清須市	16	954	3,965	195	24	175	9,598	56,094	1,065	149
北名古屋	34	959	15,188	185	27	417	22,171	143,199	2,854	627
豊山町	9	127	3,258	32	0	152	4,696	56,907	1,317	169
大口町	10	13,501	2,864	0	0	166	25,165	110,085	1,290	234
扶桑町	10	219	3,529	139	16	142	3,954	52,474	1,736	144
あま市	4	71	660	0	0	34	811	6,907	150	46
大治町	3	27	324	0	0	16	284	1,333	187	0
合計	259	27,613	125,854	2,701	267	3,013	185,405	1,260,008	26,974	3,913



これらの開発等には、この標識看板が設置されている。

◆雨水浸透阻害行為面積別件数及び面積(9条・14条)

雨水浸透阻害行為面積	H17年度		H18年度		H19年度		H20年度		H21年度		H22年度		H23年度	
	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)
500m ² ～1,000m ² 未満	29	21,861	152	113,076	177	135,101	184	137,811	108	81,959	116	86,956	133	83,206
1,000m ² 以上	20	64,603	135	327,733	145	490,919	121	335,834	57	212,343	69	151,408	66	165,493
合計	49	86,464	287	440,809	322	626,020	305	473,645	165	294,302	185	238,364	199	248,698
雨水浸透阻害行為面積	H24年度		H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		合計	
	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)	許可件数	合計面積 (m ²)
500m ² ～1,000m ² 未満	118	89,097	134	99,114	165	123,851	156	113,990	179	133,931	155	112,733	1,806	1,332,686
1,000m ² 以上	69	236,645	88	206,833	110	280,813	109	299,404	114	319,311	104	577,368	1,207	3,668,708
合計	187	325,742	222	305,947	275	404,663	265	413,394	293	453,243	259	690,101	3,013	5,001,394

◆許可件数内訳(9条・14条及び16条(変更))

9条	14条	小計	16条
2,921	92	3,013	829

※許可件数、対策施設及び阻害行為面積については、平成30年3月31日現在における集計値を示しており、法第16条、第18条に基づく変更ならびに廃止があった場合は、変更後の値としております。

◇ 保全調整池の保全等について

● 保全調整池の指定

流域内に設置されている既存の防災調整池（100m³以上）を「保全調整池」として指定し、その機能の保全に取り組んでいる。新川流域における保全調整池の合計は275件47万m³。

保全調整池指定

		H19.3.9指定告示		H25.4.5指定告示		H26.3.14指定告示		H27.4.10指定告示		合計	
		件数	容量	件数	容量	件数	容量	件数	容量	件数	容量
名古屋市告示	名古屋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一宮市告示	一宮市	-	-	5	21,430	10	10,490	-	-	15	31,920
春日井市告示	春日井市	22	5,264	7	15,023	30	52,884	3	18,832	62	92,003
愛知県告示	犬山市	12	6,518	10	48,548	6	2,798	-	-	28	57,864
	江南市	2	1,968	13	40,470	1	514	-	-	16	42,952
	小牧市	20	7,545	11	30,461	19	48,954	2	3,923	52	90,883
	稲沢市	-	-	2	1,778	-	-	-	-	2	1,778
	岩倉市	-	-	-	-	4	2,434	-	-	4	2,434
	清須市	-	-	3	2,533	10	29,682	1	709	14	32,924
	北名古屋市	5	1,303	6	16,945	4	12,350	1	215	16	30,813
	あま市	-	-	3	1,683	-	-	-	-	3	1,683
	豊山町	-	-	7	9,328	2	6,568	-	-	9	15,896
	大口町	5	1,962	7	40,499	-	-	-	-	12	42,461
	扶桑町	11	7,577	3	9,010	27	8,126	-	-	41	24,713
大治町	-	-	1	1,200	-	-	-	-	1	1,200	
合計		77	32,137	78	238,908	113	174,800	7	23,679	275	469,524

上表の内、86基、約4.0万m³は民間施設である。



保全調整池指定施設の標識

◇ 排水調整の実施状況

新川流域においては、平成12年9月の東海豪雨災害を契機に、現在の河川の整備水準を上回る洪水に見舞われ、河川からの越水及び破堤などによる氾濫のおそれがあるとき、外水氾濫による沿川の甚大な浸水被害の発生を回避し、人的被害の防止並びに財産及び経済的被害を軽減することを目的として、平成13年6月に新川流域総合治水対策協議会において「新川流域排水調整要綱」を制定し、運用している。

<平成29年度の運用状況>

平成29年度においては、五条川において平成29年10月22日から23日にかけての降雨により排水調整の「準備水位」へ到達したが、その後水位が低下したため排水調整は実施していない。

河川名	基準地点	発信状況（平成29年度）	
		準備水位到達情報	停止水位到達情報
新川(上流)	水場川外水位	H29.10.23 0:40 (3:00解除)	—
新川(下流)	下之一色	—	—
五条川	春日	H29.10.22 23:00(7:10解除)	—

◇ 浸水被害拡大防止対策の状況

①防災情報の作成状況

- ・都市洪水想定区域図の指定状況

河川の氾濫により浸水が想定される区域、水深を指定している。

対象河川	降雨規模(年超過確率)	公表日	閲覧方法
新川	24時間751mm(1/1000以下)	H30.3	県河川課HP (http://www.pref.aichi.jp/kasen/)
五条川下流	24時間736mm(1/1000以下)	H30.3	
五条川上流	24時間815mm(1/1000以下)	H30.3	新川流域総合治水対策協議会HP (http://www.sougo-chisui.jp/)
青木川	24時間815mm(1/1000以下)	H30.3	
大山川	24時間815mm(1/1000以下)	H30.3	県河川課、関係建設事務所での縦覧
新地蔵川	24時間205mm(1/10)	H20.6	

※新地蔵川を除き、水防法による浸水想定区域図を都市洪水想定区域図としている。

※合瀬川も特定都市河川に指定されているが、現況でも計画規模の降雨では河川の氾濫が発生しないことから、区域の指定はしていない。

- ・都市浸水想定区域図の指定状況

内水氾濫により浸水が想定される区域、水深を指定している。

対象市町	降雨規模(年超過確率)	公表日	閲覧方法
名古屋市、春日井市、岩倉市、清須市	1時間63mm(1/10)	H20.6	新川流域総合治水対策協議会HP (http://www.sougo-chisui.jp/)
清須市(旧春日町)	1時間57mm(1/7)	H20.6	
一宮市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市、北名古屋市、あま市、豊山町、大口町、扶桑町	1時間52mm(1/5)	H20.6	各市役所、役場HP 各市役所、役場での縦覧

- ・洪水ハザードマップ作成状況

市町村名	公表年月(最新)	閲覧可能ウェブページ (こちらのウェブページ等で公表しています)
名古屋市	平成29年8月	http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/20-2-6-6-0-0-0-0-0-0-0.html
一宮市	平成19年7月	http://www2.city.ichinomiya.aichi.jp/division/chisui/hazardmap/map/index.html
春日井市	平成28年4月	http://www.city.kasugai.lg.jp/shisei_machi_haisui/hazardmap/index.html
犬山市	平成24年2月	http://www.city.inuyama.aichi.jp/kurashi/bousai/1003462/1000854.html
江南市	平成25年4月	http://www.city.konan.lg.jp/bousai_anzen/hazard_map.pdf
小牧市	平成28年3月	http://www.city.komaki.aichi.jp/admin/soshiki/soumu/kikikanri/2/4/3778.html
稲沢市	平成21年4月	http://www.city.inazawa.aichi.jp/kurashi/hazard_map/index.html
岩倉市	平成23年4月	http://www.city.iwakura.aichi.jp/0000000273.html
清須市	平成24年4月	https://www.city.kiyosu.aichi.jp/bosai_anshin/saigai_ioho/suigai_guidebook.html
北名古屋市	平成27年3月	http://www.kitanagoya.jp/map4.php
あま市	平成24年3月	http://www.city.ama.aichi.jp/safety/ousai/003581.html
豊山町	平成15年8月	http://www.town.tovoyama.lg.jp/lkurasi/21bousai/
大口町	平成26年3月	http://www.town.oguchi.aichi.jp/2402.htm
扶桑町	平成23年3月	https://www.town.fuso.lg.jp/bosai/bosai/hazardmap/index.html
大治町	平成22年4月	http://www.town.oharu.aichi.jp/bousai/pdf/hazardmap.pdf

※国土交通省ハザードマップポータルサイトからもリンクされている。

<http://disaportal.gsi.go.jp/>

②洪水予報河川、水位周知河川の状況

- ・洪水予報河川：対象河川において、県と気象庁が共同で情報を発表している。

河川名	基準地点	指定日	発表状況(平成29年度)				
			洪水注意報		洪水警報		
			氾濫注意情報	解除	はん濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報
新川	水場川 外水位	H14.6.1	H29.10.22 23:00	H29.10.23 5:40	—	—	—

- ・水位周知河川：対象河川において、県が氾濫危険水位到達情報及び避難判断水位到達情報を発表している。

河川名	基準地点	区 間	指定日	発表状況(平成29年度)	
				氾濫危険水位到達情報	避難判断水位到達情報
五条川	春日	新川 ～青木川	H19.6.1	—	H29.10.22 23:40
五条川 (上流)	曾野	青木川 ～巾下川	H21.6.1	H29.8.18. 23:20 H29.10.22 22:30	H29.7.14 11:00 H29.8.18 10:50 H29.8.18 23:00 H29.10.22 22:00
青木川	赤池	五条川 ～般若川	H21.6.1	H29.10.23 0:30	H29.10.22 23:00

上記の情報は、関係する市町が避難勧告、避難指示等を発令する判断の参考となる。

③その他のソフト対策

愛知県では、水害に備える取り組みを支援している（みずから守るプログラム）。

関係市町での実施状況は下表の通り。

支援事業名	平成29年度実施箇所	平成23年度～ 平成28年度実施箇所
手づくりハザードマップ作成	名古屋市3件 清須市1件	名古屋市12件 小牧市2件 清須市4件 北名古屋市6件 大治町2件
大雨行動訓練	名古屋市3件	名古屋市6件 小牧市2件 清須市4件 北名古屋市5件 大治町1件

○連携事業について

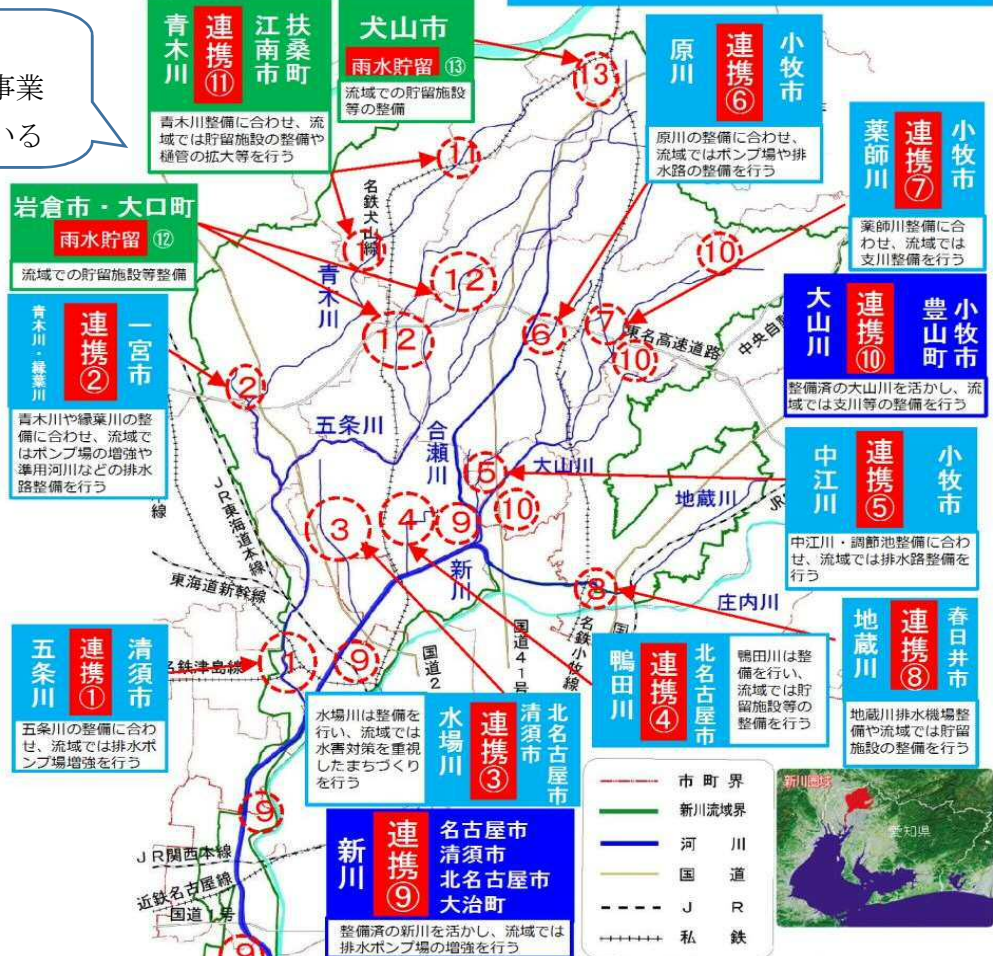
連携事業は、浸水被害の発生状況を踏まえ流域内の「点」に着目し、河川整備、下水道整備、貯留施設整備などの実施時期を調整するとともに、先行整備されている施設(ストック)を有効に活用するなどして、より効果的に浸水被害の軽減に取り組むものです。

1) 主な連携事業について

愛知県と流域市町は連携して、
水害対策に取り組んでいます。



新川流域で
13件の連携事業
に取り組んでいる



- 一体整備型** 浸水被害の軽減に必要な整備が、河川と地域排水の双方にあり、それらの実施時期を調整した一体的な整備により着実な被害軽減を図るもの。
- ストック活用型** 過去の被害などにより、河川整備、または地域排水の整備の一方が先行している場合に、先行整備された施設(ストック)を有効活用して、更なる被害軽減を図るもの。
- 中上流対策型** 下流からの河川の抜本的な整備が当面及ばない中上流域において、放水路や遊水地の活用や中流施設の整備により、浸水常襲箇所等の被害軽減を図るもの。

伊勢湾
ここに取り上げた以外の事業等も含め、計画の詳細な連携状況については新川流域総合治水対策協議会のホームページにおいて公表しています。
<http://www.sougo-chisui.jp/>